

2007 年度

科目名 比較文学	対象学科・学年 文学部全学科 2 回生 教育教福 2 回生	担当者 林 進
授業テーマ 日本と西欧の近・現代文学の比較		
授業の概要と目標 三島由紀夫、トーマス・マン、谷崎潤一郎、川端康成、森鷗外、カフカ等、東西の近・現代作家の文学作品をテーマ別に比較しながら、あるいは文学と他の芸術・学問分野とを比較検討しながら、現代社会における文学の意味と機能を考える。映画ビデオ等も適宜活用しながら解説する。		
評価方法 レポート提出。出席重視		
テキスト 『三島由紀夫とトーマス・マン』	著者 林 進	出版社 鳥影社
参考書 授業の中で指示	著者	出版社
授業スケジュール・内容 - 比較文学入門 - 仮面の文学——三島由紀夫とトーマス・マン - 小説と叙事詩（１）小説の理論——三島由紀夫『潮騒』（１） - 小説と叙事詩（２）古典主義美学と近代の分裂——三島由紀夫『潮騒』（２） - 愛の不能（不感症）——三島由紀夫『音楽』と精神分析学 - 愛の悲劇（オイディプス的インセスト）——ソフォクレス『オイディプス王』と三島由紀夫『熱帯樹』 - 学生起業家とヤミ金融——光クラブ事件と三島由紀夫『青の時代』 - 超人へのレッスン（１）——スター・三島由紀夫の『からっ風野郎』 - 超人へのレッスン（２）——美輪明宏と三島由紀夫と『黒蜥蜴』 - デカダンス美学とルサンチマン美学（１）——マン『ヴェニスに死す』と三島由紀夫『金閣寺』（１） - デカダンス美学とルサンチマン美学（２）——マン『ヴェニスに死す』と三島由紀夫『金閣寺』（２） - 表層のエロス（１）皮膚と筋肉——谷崎潤一郎と三島由紀夫 - 表層のエロス（２）サド・マゾヒズム——谷崎純一郎『刺青』『痴人の愛』 - 大都会の顔と孤独と不安——リルケ『マルテの手記』とムンク『叫び』 - レポート提出 - エロティシズム（１）タブーの侵犯——三島由紀夫『春の雪』（１） - エロティシズム（２）愛の死——三島由紀夫『春の雪』（２） - 病氣と文学（１）——マン『魔の山』と堀辰雄『風立ちぬ』（１） - 病氣と文学（２）——マン『魔の山』と堀辰雄『風立ちぬ』（２） - 近代日本とドイツ（１）国家と家と個人——森鷗外『舞姫』（１） - 近代日本とドイツ（２）エリート留学生の挫折——森鷗外『舞姫』（２） - 武士道（１）——三島由紀夫『剣』（１） - 武士道（２）——三島由紀夫『剣』（２） - テロリズム（１）孤独の侵犯——カフカ『審判』と安部公房『友達』 - テロリズム（２）暗殺——三島由紀夫『奔馬』『鹿鳴館』（１） - テロリズム（３）暗殺——三島由紀夫『奔馬』『鹿鳴館』（２） - 変身とシュールレアリスム——カフカ『変身』と安部公房『赤い繭』とダリ『記憶の固執』 - 発狂と自刃——ニーチェと三島由紀夫 - 二つの死——川端康成と三島由紀夫 - レポート提出		